

信州農産物消費宣伝ニュース



ながの★ゲンキ
みらい★ミカタ
JA全農長野



＜発行番号＞ R7 第 33 号

2026 年 2 月 27 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

目 次

実施報告

- 長野県産ぐんま名月試食宣伝会の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 市田柿食育実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 長野駅ビル MIDORI 内フルーツカンパニーにて市田柿の宣伝会を実施・・・・ 3
- JA 松本ハイランド 根菜部会

カノー本社への部会役員推進とアプロでの店頭宣伝・・・・・・・・ 4



<http://cookpad.com/kitchen/12484357>



https://www.instagram.com/shinshu_fruitsflower/



光と風と水のハーモニー
JA全農長野



<http://www.nn.zennoh.or.jp>

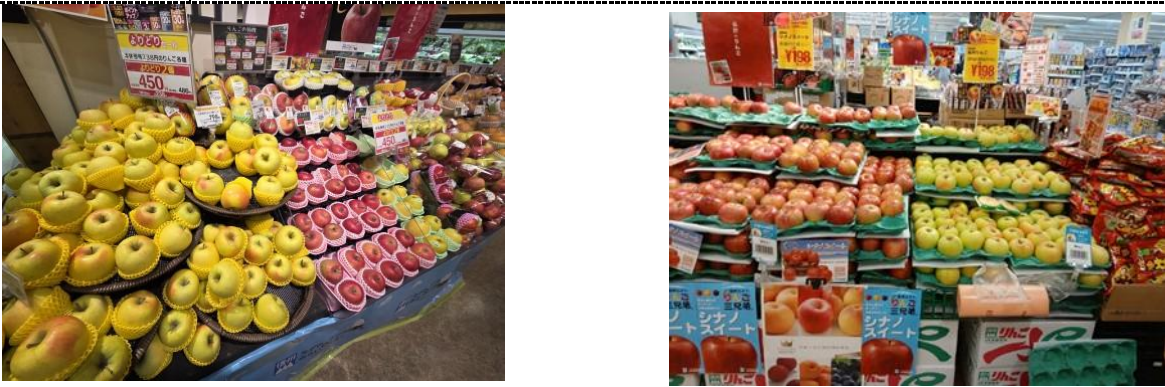


<http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/>



<http://www.shinsyuriki.com/>

【長野県産ぐんま名月試食宣伝会の実施】

部 署	名古屋販売事務所
日 時	令和7年11月2日(日)、23日(日)
場 所	アピタ(愛知、三重エリア)・イオン(愛知、岐阜、三重、静岡エリア)
品 目	リンゴ(ぐんま名月他)
宣伝の 内容・効果	長野県産リンゴが出荷最盛期を迎えるなか、本県でも生産、出荷量が増えているぐんま名月を中心に赤系リンゴと組み合わせて、試食宣伝会を実施しました。今回は、名古屋販売事務所管内の卸売会社(名古屋青果、セントライ青果)と協力し、11月2日にアピタで5店舗、11月23日にイオン10店舗での開催となりました。 アピタでは、シナノスイートと組み合わせた売り場を作り、試食も食べ比べていただきながら、好みの方を購入いただけるよう販売促進員に呼び掛けていただきました。ぐんま名月は、密も入っており、食感が良いと好評でした。 イオンでは、サンふじと組み合わせた試食販売を行いました。ぐんま名月を、売り場を広く展開し、糖度表示による甘さ訴求や、サンふじとの食味の違いも感じていただきながら、試食していただきました。甘く、サンふじより柔らかく食べやすいと、お客からは好評でした。リンゴの売上を伸ばせた店舗もあり、店舗担当者にもこだわりを持って長野県産のリンゴを販売していただけることに繋がっています。 引き続き、名古屋販売事務所では長野県産リンゴの認知度の向上や、購入のきっかけとなるような消費宣伝活動に取り組んで参ります。
	

信州農産物消費宣伝ニュース



ながの
みらい★
ゲンキ
ミカタ
JA全農長野



<発行番号> R7 第33号

2026年 2月 27日発行

JA全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【市田柿食育実施報告】

部 署	名古屋販売事務所
日 時	令和8年1月22日(木)、23日(金)
場 所	椋山女学園高校(名古屋市千種区)
品 目	市田柿
宣伝の 内容・効果	1月22日(木)、23日(金)の2日間、名古屋市千種区の椋山女学園高校で、3年生120名の生徒を対象に市田柿の食育を実施しました。椋山女学園高校は、食育による健康増進や食文化理解を重視しており、「食と健康」をテーマに社会や地域との連携、地産地消による食育活動に力を入れている学校です。 今回の食育では、JA全農長野より長野県農産物の生産と流通概要を説明し、その後、JAみなみ信州から米山係長を講師に迎え、市田柿が生まれるまでの歴史、商品の製造工程、市田柿の持つ栄養素、これからの展望などを講義いただきました。講義終了後には実際に市田柿の試食を行いました。 生徒からは、「市田柿という名前は聞いたことがあったが、初めて食べた。美味しい。」、「見た目が綺麗。」、「自分で食べ物のことを調べる習慣を身に付けたい。」などの声があり、市田柿のことを深く知ってもらうきっかけになりました。
	

信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 第33号

2026年 2月 27日発行

JA全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 長野駅ビル MIDORI 内フルーツカンパニーにて市田柿の宣伝会を実施 】

部 署	長野販売事務所・果実花き課
日 時	令和8年1月23日(金)～24日(土)
場 所	フルーツカンパニー
品 目	市田柿
宣伝の 内容・効果	長野駅ビル MIDORI 内フルーツカンパニーにて市田柿の試食宣伝会を実施しました。 JAみなみ信州産のおいしい市田柿パックを用意しました。試食では、そのままカットしたものと、クラッカーとクリームチーズでアレンジしたスイーツ感覚で食べる市田柿を提供しました。 スイーツ風市田柿は、若い方に評判が良く、また、海外からの観光客も非常に多く、皆さん興味を持って頂きました。 普段市田柿を召し上がらない方々にもお買い上げ頂き、良いアピールができたと思います。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 第 33 号

2026 年 2 月 27 日発行

JA 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 JA 松本ハイランド根菜部会 カノー本社への部会役員推進とアプロでの店頭宣伝 】

部 署	長野販売事務所
日 時	令和 8 年 2 月 9 日(月)～10 日(火)
場 所	株式会社カノー本社、食品館アプロ浅香山店・甲南店
品 目	長芋
宣伝の 内容・効果	冬場の長芋の需要喚起を目的に、京阪神地区にてスーパー食品館アプロを展開する株式会社カノーの全店舗主任会議にて、JA松本ハイランド根菜部会の役員推進を行いました。会議内では中村部会長より日頃の取引への御礼、またJA事務局の上條技術員より産地概要を説明し、参加者へ長芋おろしを試食提供して食味を確かめていただきました。 翌日は浅香山店(堺市)、甲南店(神戸市)にて店頭試食宣伝を行い、生産者自ら商品紹介、食べ方提案にて産地PRを行いました。当日は特売日のため大変な賑わいで、試食提供の「焼き長芋」は好評で甘くて美味しいとの声を多数いただきました。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> R7 第 33 号

2026 年 2 月 27 日発行

JA 全農長野 生産販売部 果実花き課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※